



九州支社  
〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前  
3-9-1 大賀博多駅前ビル  
電話 092-471-6118  
FAX 092-471-6119

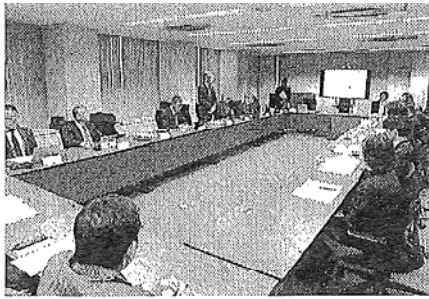
kyushu  
@kensetsunews.com

九州北見と北見協同建設  
九州北見と北見協同建設

# 担い手確保へ受発注者連携

## 全業務に下限価格設定を

建設コンサルタント協会九州支部（穂山泰治支部長）は26日、北九州市との意見交換会を開いた。写真。協会から穂山支部長、栄徳洋平副支部長ら幹部、北九州市から技術監理局の尊田利文局長、井上和広技術部長らが出席。橋梁



点検を含む全ての業務での最低制限価格の設定を要望した協会に対し、市は前向きに検討する姿勢を見せた。

冒頭、あいさつした穂山支部長は、若手・女性技術者を指導するベテラン技術者の表彰制度を2025年度に導入した市に感謝の言葉を述べるとともに「建設産業の働き方改革、生産性向上などの課題解決に向けて受発注者の連携は不可欠だ」と訴えた。尊田局長は、若手・女性の活躍を推進する市内企業をPRする新たな取り組みを紹介し、「若手・女性の活躍推進に取り組む企業がこれからの建設業の顔になる。担い手確保に向けて皆さんと協力したい」と語った。

議事では、個別要望の▽工事に関わらない調査・設計等の委託業務の最低制限価格の設定▽工事発注に伴う工事見積もり徴収依頼の改善▽通達・事務連絡等の周知方法の改

善——3項目のほか、担い手の確保・育成のための環境整備や技術力による選定といった共通項目を討議した。協会は、市が発注する橋梁点検や一部の地質調査・測量業務に最低制限価格が設定されていない現状を踏まえ、最低制限価格を全業務に設定することを要望した。市は、工事に直結しない一部業務に最低制限価格を設定していないと説明した上で、「総務省が25年度に実施している最低制限価格の設定に関する全国調査の結果を踏まえて判断したい」と回答した。業務完了後の工事発注に必要な工事見積もりについて、設計者に徴収依頼する事例が22年度13件、23年度8件、24年度7件だったと協会が報告した。

また、国などから各自治体に提供される通達・事務連絡の周知方法の改善を24年度から引き続き要望した。市は、国の通達をそのまま公開することは難しいとして、受注者に確実に通達することを約束した。

共通要望の担い手確保・育成のための環境整備では、市が24年度に発注した500万円以上の業務55件でウィークリースタンスを100%実施したと報告した。